

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

29年6月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	69,298	69,298	196,213	196,213	31,477	145,843	10,028	2.20	2.20	1.35	1.35
19歳以下	1,249	6,984	3,403	19,836	512	2,193	166	2.44	13.64	1.55	9.05
20～24歳	7,327	7,802	20,045	22,323	3,080	13,011	799	2.38	2.53	1.54	1.72
25～29歳	9,964	7,724	27,871	22,115	4,133	18,043	1,013	2.41	1.87	1.54	1.23
30～34歳	8,170	7,393	23,843	21,131	3,389	15,647	960	2.41	2.18	1.52	1.35
35～39歳	6,975	6,653	19,471	18,824	3,022	13,554	972	2.31	2.20	1.44	1.39
40～44歳	7,644	6,116	20,625	17,318	3,600	15,851	1,270	2.12	1.70	1.30	1.09
45～49歳	7,020	5,761	19,801	16,281	3,566	16,408	1,330	1.97	1.62	1.21	0.99
50～54歳	5,876	5,683	16,406	16,063	3,003	13,828	1,084	1.96	1.89	1.19	1.16
55～59歳	4,668	5,676	13,614	16,041	2,310	11,181	880	2.02	2.46	1.22	1.43
60～64歳	4,486	5,035	13,850	13,894	2,164	11,718	780	2.07	2.33	1.18	1.19
65歳以上	5,919	4,471	17,284	12,387	2,698	14,409	774	2.19	1.66	1.20	0.86

年齢計	69,298	69,298	196,213	196,213	31,477	145,843	10,028	2.20	2.20	1.35	1.35
24歳以下	8,576	14,786	23,448	42,159	3,592	15,204	965	2.39	4.12	1.54	2.77
25～34歳	18,134	15,117	51,714	43,246	7,522	33,690	1,973	2.41	2.01	1.53	1.28
35～44歳	14,619	12,769	40,096	36,142	6,622	29,405	2,242	2.21	1.93	1.36	1.23
45～54歳	12,896	11,444	36,207	32,344	6,569	30,236	2,414	1.96	1.74	1.20	1.07
55歳以上	15,073	15,182	44,748	42,322	7,172	37,308	2,434	2.10	2.12	1.20	1.13

年齢計	69,298	69,298	196,213	196,213	31,477	145,843	10,028	2.20	2.20	1.35	1.35
44歳以下	41,329	42,672	115,258	121,547	17,736	78,299	5,180	2.33	2.41	1.47	1.55
45歳以上	27,969	26,626	80,955	74,666	13,741	67,544	4,848	2.04	1.94	1.20	1.11

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。